

令和4年度 1学期終業式式辞（放送による）

おはようございます。校長の橋本です。

まず、機会あるたびに触れてきた新型コロナウイルスですが、3年目となる今、第7波に入り、先日、全国で1日の感染者数過去最多を記録しました。プロ野球、大相撲、世界陸上などのスポーツ界はじめ、多方面からクラスタレベルの報道がなされています。このようなことから、未だに放送を通じて皆さんに話しかける状況が続いていることを残念に思います。

さて、今日で長かった1学期も最後の登校日となり、明日から、様々な意味で皆さんの人生を変える夏休みに入ります。この期間で大きく生活が崩れ、高校生活に戻れなくなる人、逆に大きな飛躍をとげ、なりたい自分に近づける人、考え方や行動次第で人生の大きな分岐点となる42日間となります。

終業式にあたって、ひとつだけ話をします。

皆さんは「人事を尽くし天命を待つ」という言葉を聞いたことがあると思います。人間の能力で可能な限りの努力をしたら、あとは焦らず静かに結果を天の意思に任せる、というような意味です。3年生にとっては、具体的な進路決定の時期となり、考え方によっては、「人事を尽くす」時期は終わったかも知れません。1、2年生にとっては、逆に「人事を尽くす」真ただ中にいるのではないのでしょうか。

では、「人事を尽くす」ために準備することは何か。それは「なりたい自分」を見つけることではないのでしょうか。5年後、10年後に、自分はどうなっていたいか。ちょっと想像してください。皆さんは、5年後の7月20日は、どこにいて、何をしていますでしょうか？想像できますか？「なりたい自分」になっている姿を想像できますか。（時間をおく）
では、ここで「なりたい自分」になるために必要なことを少し紹介しておきます。

- 1つ目に・自分を好きになること
- 2つ目に・なりたい自分を強くイメージすること
- 3つ目に・自分に悪影響のある人から離れること
- 4つ目に・なりたい自分になったつもりで物事を考えてみること

以上の4つが、よく言われます。

もちろん、その上で、「なりたい自分」になるために、努力する、つまり「人事を尽くす」ということは、絶対です。

さきほどの、5年後、10年後の自分の姿を想像できなかった人の大半は、「なりたい自分」が「決まっていない人」、「考えていない人」ではないのでしょうか。

この夏休みは、まずは、「なりたい自分」を見つけること、そして、それに向かって行動を起こすことを自分に課してください。

「なりたい自分」が早く見つければ、それだけ「人事を尽くす」時間をたくさん使えます。

「人事を尽くさず、天命のみを待つ」というようなこと、学校生活で多くありませんか？

特に3年生の皆さんは、「人事を尽くした」上での、つまり、努力を積み重ねた結果の進路選択になっていますか？成り行き任せになっている人はいませんか？

明日からの42日間を、3年生はあまり時間はありませんが、学年問わず、自分の未来、自分の人生を成り行きではなく、自ら努力し、つかみ取った「なりたい自分」に近づくための時間にしてください。

それでは、この夏休みが皆さんにとって有意義なものとなることと合わせて全員が9月1日には元気な姿で2学期を迎えることができることを願って、令和4年度1学期終業式の式辞とします。